

多くの人々を支えたい

長野市立城東小学校 六年 野池 花

中で生まれてくる赤ちゃんと一生懸命産むお母さんを精一杯サポートしていきたい。また外国のお母さんにも安心して出産してもらうために英語力も身につけて、より多くの人々を支えたい。それが私の夢だ。

母は常位胎盤早期剥離で緊急帝王切開で私は生まれた。常位胎盤早期剥離とは胎盤が赤ちゃんが生まれるより先にはがれてしまうことだ。その後へそのおが首にまきついてしまいとても危険な状態だった。母は急な帝王切開が辛かったが助産師さんのやさしい言葉がけに救われたと言っていた。

このような話を聞き、出産の痛みと不安をかかえているお母さんの力になりたい。生まれてきた赤ちゃん、赤ちゃんに出会えたお母さんに笑顔で「おめでとうございます」と言いたい。そう思った。これは幼稚園の年長のころからの夢だ。

ライフプランを書くために助産師についてたくさん調べた。すると助産師を目指している人は毎年千人前後の増加を続けていると分かった。ライバルが増えていることが分かり、ますます助産師に興味をもった。

助産師は出産前は「生活指導」や「健康指導」などを行い、出産時は「分娩介助」を行う。そして出産後はお母さんの「体調管理」「母乳指導」赤ちゃんの「保健指導」など、また退院後の生活や育児に関するアドバイスも行う。分娩介助は昼夜問わずのため「体力」をつけることが必要とされる。私は山登りやサップをして体を動かすのを楽しんでいる。中学生になっても引き続き体力づくりにはげみたい。そしてお母さんをやさしい言葉で安心させられるよう「コミュニケーション力」も必要だ。コミュニケーション力を高めるために積極的に人と会話する。そして表情や服装、髪型、立ちふるまいまで意識して、赤ちゃん、お母さんだけでなく周りのみんなを元気にし、たよられる存在になりたい。

今、少子高齢化社会となり子供の人口が減少してしまっている。それでもその

コミュニケーション力を高めるためたくさん人と話す

野池 花のライフプラン

将来なにになりたいか？

助産師

その理由：

いたみと戦うお母さんをはげまし、生命のたん生を見守りたいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2021年	11(小6)	体づくり 学校の授業と習い事をがんばる <small>小学校卒業</small>	習い事代
2022年	12(中1)	体づくり 中学校入学 <small>長野高校に合格するために塾・勉強をがんばる</small>	塾代・英語代
2023年	13(中2)	体づくり	
2024年	14(中3)	体づくり 長野高校へ受験 <small>英検2級合格 中学卒業</small>	
2025年	15(高1)	長野高校に入学 千葉大学に合格するために	授業料
2026年	16(高2)	塾・勉強をがんばる	
2027年	17(高3)	千葉大学へ受験 ↓高校卒業	
2028年	18(大1)	千葉大学看護部に入学 資格を取得するために「看護師課程助産師課程」を終了する	
2029年	19(大2)	1ヶ月ホームステイする	ホームステイ代 飛行機代
2030年	20(大3)	看護師国家試験を合格し、「看護師資格」を取得する	
2031年	21(大4)	助産師国家試験を合格し、「助産師資格」を取得する	
2032年	22	就職して助産師に!!	
2033年	23	自分の体調を整えて、お母さんのサポートや	
2034年	24	コミュニケーション力を高めていく	
2035年	25		
2036年	26		
2040年	30	たくさんのお母さんを支える	

※最後の行は、荷歳の時にどうなっていたいか、自分で好きな年を入れてみましょう!